

大学院入試 修士課程（建築計画系）提出資料作成要領

■提出資料

研究計画書 3 ページ および ポートフォリオ 4 ページ

■研究計画書作成要領

- 一 日本語または英語を用い、A4 用紙 3 枚以内に収めること。
- 一 文字は 10～10.5 ポイント、行間自由とし、余白は四周とも 20mm、下部余白中央にページ数を振ること。
- 一 冒頭に「研究課題名」を明記した上で、以下に提示する論点を適切に盛り込み、適宜見出しを付して、読みやすい研究計画書に仕上げる。適宜、図表を使用してもよいが、図表も上記 3 枚のうちに含める。
  - ・なぜその研究課題を設定したのか？：着想するに至った背景や経緯
  - ・これまでの学習内容や卒業研究・設計の内容との関連
  - ・その研究の独創的な点・既往研究との関係
  - ・研究目的
  - ・研究を遂行するための方法論または具体的な方法
  - ・研究課題の成果のイメージ
  - ・その研究が社会に貢献できること
- 一 論文、文献の引用を適切におこなうこと。
- 一 上記 3 枚の最後に研究課題名の英訳および研究計画の英文概要（300words 以内）を記入すること。ただし、本文を英語で記述する場合は、研究計画の英文概要（300words 以内）のみで良い。
- 一 氏名・顔写真など受験者が特定できるような内容は記載しないこと。記載した場合、失格となる場合があるので注意すること。

■建築計画系出願用ポートフォリオ作成要領

- 一 A3 サイズ 4 枚以内とする。
- 一 作品数は自由とするが、出願者が単独で設計した作品のみとする。ただし出願者が主たる設計者として設計した実作（竣工した建築作品）については、他の共同設計者がいる場合でも、共同設計であることと出願者の役割を明記したうえで、掲載してもよい。
- 一 記述には日本語または英語を用いる。

- 一 文字の大きさ、体裁などは自由とするが、A4 サイズ縮小表示で判読可能な表現とすること。
  - 一 PDF ファイル形式で容量は 5MByte 以下とすること。
  - 一 1 ページ目の左上に「建築計画系出願用」と明記すること。
  - 一 氏名・顔写真など応募者が特定できるような内容は記載しないこと。
- ※意匠系との併願者について： 以上の条件を守る限りにおいて、意匠系出願用のポートフォリオと重複があってもかまわない。ただし、建築計画系出願用と明記して意匠系出願用のファイルとは別に提出すること。

以上